

令和元年7月3日付け公告「東京 2020 オリンピック聖火リレー運営業務委託に係る企画提案コンペ」に関する質問に対し、下記のとおり回答します。

<質問1>

実施済みの聖火リレールート調査業務について、ルートやセレブレーション会場に関する調査結果の開示はあるのか。

<回答1>

契約締結後、契約相手方に提供します。

<質問2>

リレールートについて、各区間のそれぞれの走行距離を、概算でも結構ですので、お教えいただけませんか。

<回答2>

聖火ランナーの走行距離は、1名あたり約200mほどであり、1日当たりの聖火ランナー数は、おおむね80人から90人を目安として調整しています。

詳細につきましては、契約締結後、契約相手方に提供します。

<質問3>

企画提案書の様式につきまして、「表紙及び目次を含めず、両面30ページ（15枚）以内で作成」とありますが、大きな表などを挿入する場合、「A3とじ込み折で、1枚片面2ページ扱い」としてもよろしいでしょうか。

<回答3>

A3版を使用することはできません。

<質問4>

(1) リレー管理について、初日の5区間目で、鳥羽市営定期船を利用とありますが、こちらのチャーター費も見積に含むという考え方で良かったでしょうか。

<回答4>

鳥羽市定期船の利用料金も含まれています。

<質問5>

リレー管理について、関係者移動用バスの利用者に「来賓・招待者」とありますが、こちらは、県として招待する来賓・招待者でしょうか。また、その方々は、全会場を回られるのでしょうか。

<回答5>

県として招待する来賓・招待者を想定しています。詳細につきましては、契約締結後に、契約相手方に提供します。

<質問6>

(2) ランナー管理について、ランナー集合場所の手配・確保・準備とありますが、こちらはまだまだ多くの未調整の段階ということでしょうか。

<回答6>

契約締結後に、契約相手方に提供します。

<質問7>

セレモニー会場費用について、説明会においてセレブレーション会場費用は見積から省くという説明があったが、「出発式」「ミニセレブレーション」会場においても同様の認識で良いか。

<回答7>

セレブレーション会場の費用のみ、見積から省いてください。

<質問8>

(3) セレモニー運営について、セレブレーションに関して、ステージカーを利用とありますが、伊勢・熊野の両会場ともステージカーを使用する想定でよろしいでしょうか。

<回答8>

両会場での使用を想定していますが、契約締結後に、契約相手方に提供します。

<質問9>

スポンサー企業関連広報について、何を目的とした広報なのか。(ex.スポンサー企業の認知度アップ、企業が展開するイベントの告知)

<回答9>

スポンサー企業と県の両方に関連付ける広報を想定しています。詳細につきましては、契約締結後に、契約相手方に提供します。

<質問10>

事後番組の制作について、使用用途、仕様想定を伺いたい。

<回答10>

聖火ルートの記録保存のために使用します。仕様については、貴社において企画提案してください。

<質問11>

仕様書(4)に広報PRの内容が記載されておりますが、県民に対していろいろな方法で周知するための広報予算も全て含まれるのでしょうか、それとも、追加で別予算はあるのでしょうか。

<回答11>

契約上限額に含まれています。

<質問12>

(4) 広報PRについて、記念誌作成に必要な記録とありますが、記録写真のみの提出を想定でよろしいでしょうか。

<回答12>

記念誌作成に必要な記録について、貴社において企画提案してください。

<質問13>

テストイベントについて、実施規模はどのように考えればよいか。(全区間が必要なのか一部区間だけでよいか、セレモニー関係も必要なのか等)

<回答13>

貴社において、必要性も含めて検討し企画提案してください。

<質問14>

(6) その他の業務について、テストイベントの実施時期は想定済みでしょうか。その場合、実施予定時期をお教えてください。

<回答14>

貴社において、必要性、実施時期も含めて検討し企画提案してください。

<質問15>

その他の業務について、テストイベントは、どこまでの実施範囲で想定されていますでしょうか。

※1 区間のリレーテストのみ、もしくは全エリアのリレー実施、セレブレーションまで含んだリハーサル等

<回答15>

貴社において、必要性、実施範囲も含めて検討し企画提案してください。

<質問16>

その他業務について、マスキングが必要とありますが、どこまでの範囲を想定されていますでしょうか。

※走行路・セレモニー会場 他、マスキングが必要な場所はどこでしょうか。

<回答16>

スポンサー企業は、「日本コカ・コーラ株式会社、トヨタ自動車株式会社、日本生命保険相互会社、日本電信電話株式会社」であり、当該企業以外のすべてのものをマスキングする必要があります。詳細につきましては、契約締結後に、契約相手方に提供します。